

未来の地球環境を守ろう



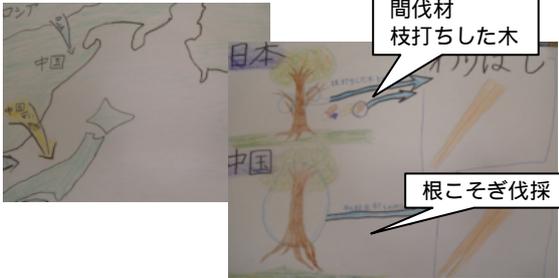
コーディネーター

森林の現状はどうでしょうか。割りばしから見える世界について、「森」グループさん、お願いします。

世界では、森林伐採による洪水や砂ばく化などが問題になっています。日本も砂ばく化を食い止め、二酸化炭素の量や災害を減らすため、植林活動を行っています。

一方、割りばしは日本国内で年間約 250 億本も捨てられています。この割りばしに使われている木材量を住宅材に換算すると2万棟の木造住宅が建ちます。それなのに、なぜ割りばしを使っているのでしょうか。

食堂に行って調べると、「清潔を第一に考えるから。」という答えが返ってきました。



「森」フロア

今、日本は、割りばしを 99.7%中国から輸入しています。昔の日本の産の割りばしは間伐した木や枝打ちした木を使っていました。それに比べて、中国産の割りばしは木を根こそぎ採ってしまいます。それでも、中国産の割りばしが安いので、手間が掛かり高価な日本製は、売れなくなります。すると、森は、だんだんと荒れてしまいます。

僕は、日本の森林を守るために間伐材、国産材を使った割りばしを使う方がいいと思います。食堂で利用するはしも清潔だし、食堂の排水を減らすことができます。

フロアにいるメンバーからの補足



フロアからの質問

使い捨ての割りばしでなく、マイはしを使おうという運動がありますが、その点についてはどうですか。間伐材の利用については、何も、ゴミになる割りばしでなくてもいいと思います。その点については、どうですか。

例えば、割りばしの他、積み木、つまようじ、オルゴールなどちょっとした小物が作れます。使い捨てでないものも、工夫次第で作れます。



ゲストティーチャー

私は建築の仕事をしていますが、日本の杉やヒノキは高く、外国産を使うことが多いです。日本の人件費は高く、森林を継続して守っていく仕事をする人が少ないのです。しかし、これではいけない、世界の木を使わず、地元の木で建てようという推進運動も始まっています。早く育つ木の研究も進められています。ところで、マイはしを持っている人は何人ですか。マイはし以外にも、こまめに節電したら自然を守ることになります。みなさんが今回考えて行動したことが、地球を守ろうとする気持ちにつながります。積み重ねていってください。